

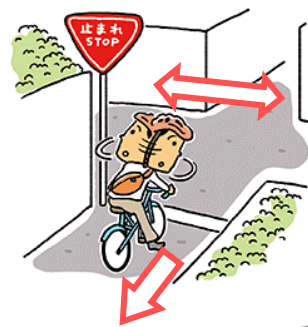
なつやす じこ き 夏休みも事故に気をつけよう

なつやす はじ
夏休みが始まります。あそび いく とき は 交通ルールを守って、事故のない楽しい
なつ す
夏を過ごしましょう！

しょうがくせい じてんしゃ じこ げんいん いちばんおお
小学生の自転車事故の原因で一番多いのは、まわりの安全確認をしなかった
こと（飛び出しなど）によるものです。道路に出るときや交差点では止まって
みぎひだり うし
右左と後ろを見て、くるま じてんしゃ ほ こうしゃ
車や自転車、歩行者がいないかをたしかめましょう！

こうさてん ちゆういてん 交差点での注意点

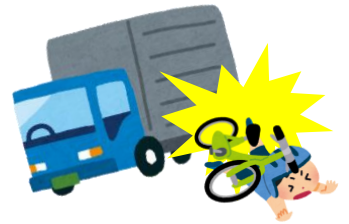
- 信号のない交差点では、一度止まって、車や人がこないか左右と後ろを確認しましょう！
- 車が曲がる時に、車のすぐ横にいるとタイヤにまきこまれることがあります。大きい車からは、はなれましょう！



左右と
後ろを
確認！

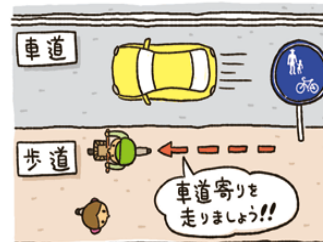
くらしに役立つ情報：
「知ってる？守ってる？
自転車利用の交通ルール」
(政府広報オンライン) より

バスや
トラックの
すぐ横は
あぶない！



じてんしゃ いちどかくにん 自転車のルールをもう一度確認しよう！

- 歩道では、車道寄りをゆっくり走る。
- 2人乗りはしない。
- 信号を守る。
- 自転車で並んで走らない。
- この標識があるところでは、必ず一度止まって、車や歩行者がいないか、右・左・右・後ろの順に安全を確認める。
- まわりが薄暗くなったら、必ずライトをつける。



ヘルメットも
かぶろう！



保護者のみなさまへ

- ◆令和3年1月から5月までの期間に、仙台市内で141件の自転車の事故が起きています。
(青葉区42件、宮城野区19件、若林区33件、太白区29件、泉区18件 ※宮城県警ホームページより)
そのうち泉区で1名の方が亡くなる重大な事故も起きています。
- ◆警察庁の資料によると、平成28年～令和2年度の期間において自転車乗用中の事故で亡くなった方の約6割が頭部に致命傷を負っています。また、令和2年度中に起こった自転車乗用中の交通事故で、ヘルメットを着用していなかった方は、着用していた方に比べて致死率が約3倍高なっています。道路交通法および「仙台市自転車の安全利用に関する条例」では、保護者は小学生・幼児に自転車用ヘルメットを着用させるよう努める義務があります。お子さんの命を守るためのヘルメットをかぶらせるとともに、保護者の方もヘルメットを着用し、交通ルール遵守のお手本を示しましょう。